〔別　紙〕

様式１

事　業　報　告　書

（自　令和７年４月１日　至　令和８年３月３１日）

１　医療法人の概要

(1) 名　　称　　医療法人　芳和会

①　□ 財団　　■ 社団（ □ 出資持分なし　■ 出資持分あり ）

②　□ 社会医療法人　　□ 特定医療法人　　□ 出資額限度法人

■ その他

③　□ 基金制度採用　　■ 基金制度不採用

注）①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）

(2) 事務所の所在地　　鹿児島県南九州市知覧町塩屋 16023 番地１

注）複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日　　平成　６年　２月　21 日

(4) 設立登記年月日　　平成　６年　３月　10 日

(5) 役員及び評議員

	氏　　名	備　　考
理 事 長	野井倉　洋豪	
理　　事	松村　武久	
同	松村　伸一	
同	松村　あゆみ	
同	松村　龍磨	
同		
同		
監　　事	田中　誠二	
同		
評 議 員		
同		
同		

注）１．「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第４２条の３第１項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

２．理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第４６条の５第６項参照）

３．評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第４６条の４第１項参照）

2　事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				
診療所	ちらんクリニック	4614310136	鹿児島県南九州市知覧町塩屋 16023 番 1	無床
介護老人保健施設	シルバーライフちらん	4652380033	鹿児島県南九州市知覧町塩屋 16016 番地	入所定員 72 名 通所定員 20 名

注）１．地方自治法第２４４条の２第３項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【　　】書で記載すること。

２．療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を［　　］書で記載すること。

３．介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第４２条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援事業所	鹿児島県南九州市知覧町塩屋 16016 番地	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	鹿児島県南九州市知覧町塩屋 16016 番地	
住宅型有料老人ホーム	鹿児島県指宿市山川成川 5173-4	
通所介護	鹿児島県指宿市山川成川 5173-4	
訪問介護事業所	鹿児島県指宿市山川成川 5173-4	

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【　　】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第４２条の３第１項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和　７年　５月　２５日　　令和７年度の借入金額の最高限度額の決定

令和　８年　３月　２７日　　令和８年度の予算の決定

注）(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注）１．医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

２．購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式２

法人名　医療法人　芳和会
所在地　南九州市知覧町塩屋１６０２３番地１

※医療法人整理番号						

財　産　目　録

（令和 8年 3月31日現在）

１．資　　産　　額　　546,709 千円
２．負　　債　　額　　505,580 千円
３．純　資　産　額　　41,129 千円

（内　訳）　　（単位：千円）

区　分		金　額
Ａ　流　動　資　産		107,411
Ｂ　固　定　資　産		439,298
Ｃ　資　産　合　計	（Ａ＋Ｂ）	546,709
Ｄ　負　債　合　計		505,580
Ｅ　純　　資　　産	（Ｃ－Ｄ）	41,129

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
土　　地　（ ■ 法人所有　□ 賃借　□ 部分的に法人所有（部分的に賃借））
建　　物　（ ■ 法人所有　□ 賃借　□ 部分的に法人所有（部分的に賃借））

様式３－１

法人名　医療法人　芳和会
所在地　　南九州市知覧町塩屋16023番地1

※医療法人整理番号					

貸　借　対　照　表

（令和８年　３月　３１日現在）

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
Ⅰ 流動資産	107,411	**Ⅰ 流動負債**	77,163
現金及び預金	26,102	支払手形	0
事業未収金	59,998	買掛金	1,464
有価証券	0	短期借入金	50,000
たな卸資産	1,037	未払金	9,374
前渡金	0	未払費用	14,755
前払費用	480	未払法人税等	121
その他の流動資産	19,794	未払消費税等	0
Ⅱ 固定資産	439,298	前受金	0
１ 有形固定資産	434,201	預り金	1,449
建物	375,831	前受収益	0
構築物	15,529		
医療用器械備品	0		
その他の器械備品	6,558	**Ⅱ 固定負債**	428,417
車両及び船舶	703	医療機関債	0
土地	34,322	長期借入金	428,417
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	1,258		
２ 無形固定資産	1,913		
借地権	0	負債合計	505,580
ソフトウェア	1,278	純資産の部	
その他の無形固定資産	635	科目	金額
３ その他の資産	3,183	**Ⅰ 出資金**	3,000
有価証券	0	**Ⅱ 積立金**	38,129
長期貸付金	0	代替基金	0
保有医療機関債	0		0
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	0
役職員等長期貸付金	0	**Ⅲ 評価・換算差額等**	0
長期前払費用	2,327	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	856		
		純資産合計	41,129
資産合計	546,709	負債・純資産合計	546,709

（注）１．表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

２．社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

３．経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式４－１

法人名　　医療法人 芳 和 会　　※医療法人整理番号

所在地　　南九州市知覧町塩屋16023番地1

損　益　計　算　書

（自　令和　7年　4月　1日　　至　令和　8年　3月　31日）

（単位：千円）

科　　目	金　　額	
Ⅰ 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		292,952
2 事業費用		
(1)事業費	279,574	
(2)本部費	0	279,574
本来業務事業利益		13,378
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		58,173
2 事業費用		64,808
附帯業務事業損失		△ 6,635
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		6,743
Ⅱ 事業外収益		
受取利息	72	
その他の事業外収益	8,210	8,282
Ⅲ 事業外費用		
支払利息	8,523	
その他の事業外費用	1	8,524
経常利益		6,501
Ⅳ 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
Ⅴ 特別損失		
固定資産圧縮損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		6,501
法人税・住民税及び事業税	131	
法人税等調整額	0	131
当期純利益		6,369

(注) 1．利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2．表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失をを示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式５

法人名　医療法人　芳和会

所在地　鹿児島県南九州市知覧町塩屋１６０２３番地１

※医療法人整理番号					

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額（千円）	事業の内容	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
該当なし									

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
該当なし							

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

様式６

監　事　監　査　報　告　書

医療法人 芳 和 会
理事長　野井倉　洋豪　　殿

私（注１）は、医療法人芳和会の令和７年会計年度（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要
私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）及び関係事業者との取引状況の監査を実施しました。

記

監査結果
⑴ 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
⑵ 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
⑶ 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
⑷ 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和８年５月２６日
医療法人 芳 和 会
監事　田中　誠二

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。
（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。